

風評・風化対策強化戦略(第2版)【対策強化の方向性と特に強化すべき取組】

対策強化の方向性

ターゲットを意識

ターゲットを意識した取組を行う。(いつ、誰に対して、どの地域でなど)

困難な課題(壁)の克服に向けて、粘り強く取り組む

全庁的取組、市町村・都道府県・国・民間企業等との連携を強化し、取組の機会を増やす

正確な情報を「より伝わる」、「より共感が得られる」よう発信する

果敢に挑む

震災前を超える、さらなる高みを目指して、新しい取組に積極的にチャレンジ

特に強化すべき取組

県産品の販路回復・開拓

■流通の課題に挑む

- ①量販店や流通事業者の経営者層に対する商談会や訪問活動、トップセールスの深化
- ②フェア等での安全性とおいしさを説明出来る販売員の配置を進める
- ③インターネットを活用した新たな流通経路の開拓

■消費拡大へ向けた課題に挑む

- ④量販店等での新たな販路拡大等の展開
- ⑤福島の食のファンクラブを活用した販売促進
- ⑥「ふくしまプライド」による生産者等の誇りや努力の更なる発信、ブランド力の強化
- ⑦本県にゆかりのある著名人と連携した、県内外の消費者への正確な情報発信
- ⑧首都圏情報発信拠点による首都圏の消費者・企業に向けての情報発信を強化

■伝統工芸品のブランド力向上に挑む

- ⑨世界的デザイナー監修による伝統工芸品の新ブランドの展開

■輸出拡大に向けた課題に挑む

- ⑩農産物や日本酒をはじめとした県産品の販路開拓・拡大の強化

食と観光の相互連携を強化

観光誘客の促進

■DCの成果を生かした持続的な観光振興に挑む

- ①地域主体の観光地域づくりに向けた体制強化への支援
- ②花、食、温泉や酒蔵周遊などDCの成果を踏まえた観光キャンペーン
- ③アンバサダー(ふくしまのファン)による魅力と今の発信

■ホープツーリズム推進体制の確立に挑む

- ④「県民の想い」や「復興への希望」が伝わるホープツーリズム素材の磨き上げ
- ⑤ホープツーリズム販売体制の構築
- インバウンド対策の強化に挑む
- ⑥台湾、タイ、ベトナム、オーストラリア等各国の特性を踏まえたプロモーション
- ⑦周遊企画を深化させ、広域または県を超えたテーマ別観光の推進
- ⑧現地窓口の設置による誘客体制の強化
- ⑨福島空港を活用した国際チャーター便の運航促進

教育旅行の回復

■マーケティングに基づく効果的な誘致活動に挑む

- ①本県ならではの「学び」を提供するコースの深化(環境回復、新産業、廃炉研究など)
- ②新たに県外学校に対する本県教育旅行への意向調査と結果を踏まえた訪問活動の実施
- ③モニターツアーや保護者等への説明を通じた粘り強く正確な情報発信

一體的な取組と効果的な情報発信

震災から今までの「経過」「変化」、「正確な情報」、「新しさ」と「繊細さ」の両立

「共感と応援の輪」の拡大に向けた仕組みづくり

■全国の自治体との連携強化を更に進める

- ①九都県市等と連携した情報発信の強化
- ②自治体応援職員のネットワークを強化
- ③震災からの復興をテーマにした他県(熊本・大分)との連携を強化

■民間企業・団体等との連携強化を更に進める

- ④「未来をつくるプロジェクト」による更なる訪問活動と絆の深化
- ⑤企業内マルシェや社内通信販売等による県産品の販売促進
- ⑥企業内ふくしまファンの拡大
- ⑦首都圏における若い世代の福島県出身者等との連携した取組
- ⑧在外県人会・在外公館との連携による海外レセプション等での発信強化

連携強化による取組機会の拡大

市町村との連携

- ①首都圏、隣接県をターゲットにした本県の現状や食や観光の魅力の発信を強化
- ②市町村の行う海外からの観光誘客に向けた広域的な取組への支援

国との連携

- ①国や国関係機関による国内外への情報発信(ミデッテ活用、国際会議、海外イベント)
- ②輸入規制の緩和・撤廃に向けた諸外国への働きかけ

土台となる取組(徹底した安全・安心の確保／正確な情報発信)

環境回復の取組

廃炉・汚染水対策

除染

空間線量測定

農林水産物のモニタリング

米の全量全袋検査

徹底した食品の検査

肉牛の全頭検査

食の安全性と放射能に関する正確な情報・知識の普及

知識の普及 説明会

健康管理の取組

情報発信